

指導マニュアルのサンプル

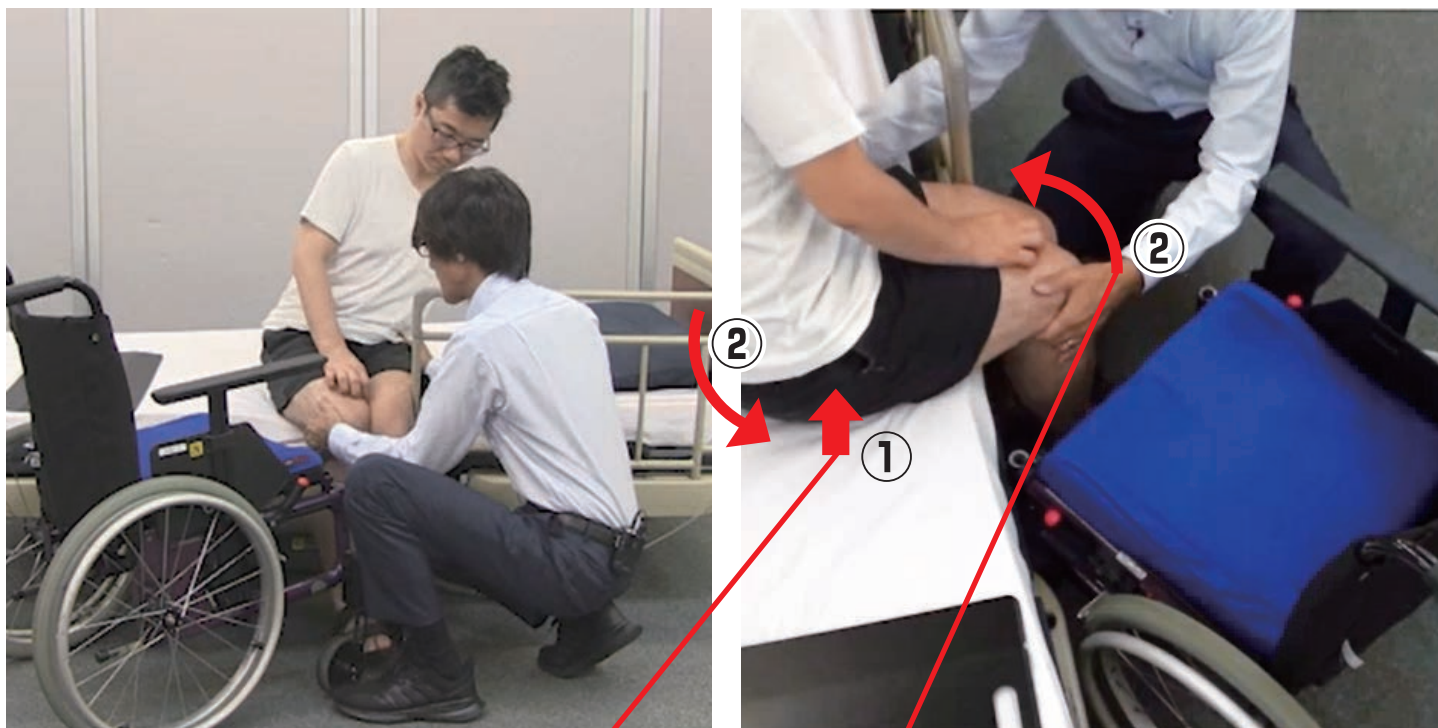
座位移乗（移乗ボード）

ステップ 1：手をついてもらう



ベッドの頭部側に、利用者は手をついてもらいます。

ステップ 2：体を回転する



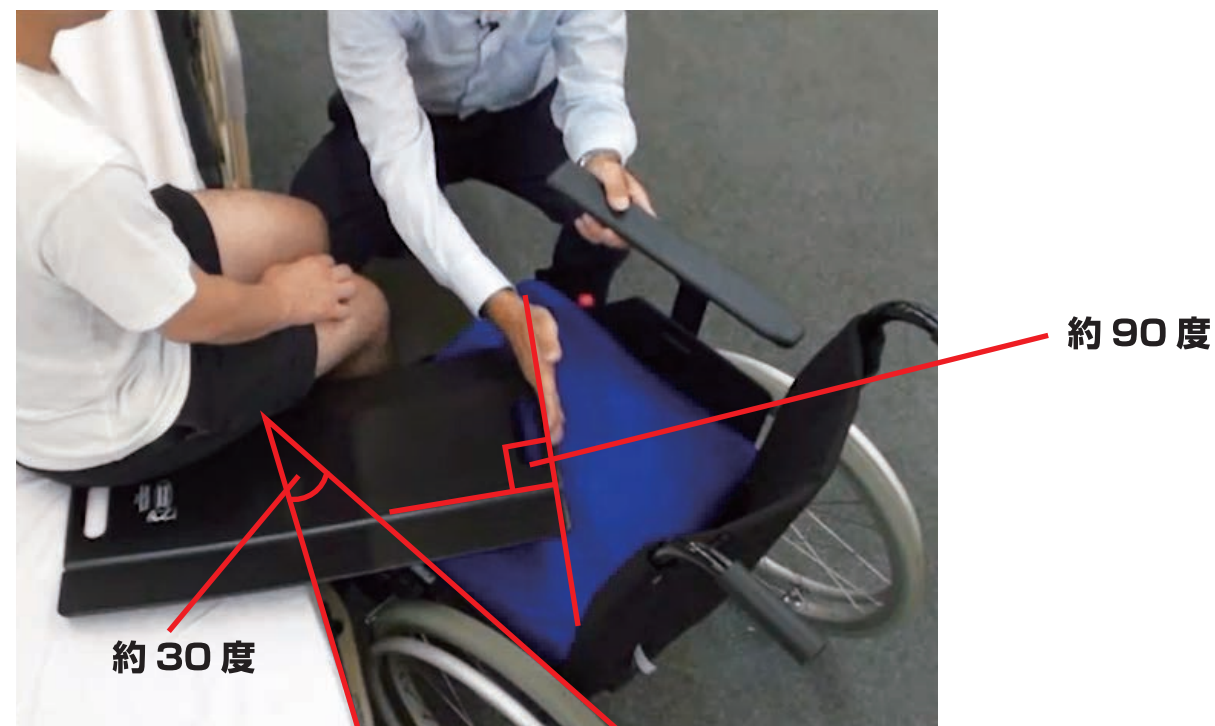
①挿入する移乗ボード側の利用者の座骨を軽く浮かせ、②利用者の体を車いす側へ回転させると、利用者の座骨と車いすとの距離が縮まるので、移乗ボード上の移動がしやすくなります。

ステップ 3：移乗ボードを挿入する



移乗ボードを挿入するとき、移乗ボードを回転させるように挿入します。

ステップ 4：移乗ボードの設置角度を確認し移動する



車いすのシートの対角線のところに移乗ボードがくるようにします。
この対角線に対して、約 90 度の角度に移乗ボードを設置することができるよう、車いすの位置決めをします。そのときの車いすのベッドに対しての角度は、約 30 度が一つの目安になります。

ステップ 5：足を前方に出してもらおう



「利用者の車いす側の足」を前方に出してもらいます。

ステップ 6：ベッドに片膝をつく



介助者はベッドに片膝をついて、利用者の横に立ちます。車いすが移動しないようにタイヤのところに、介助者は足をかけます。

ステップ 8：サイドレールまたはベッド用手すりにつかまってもらおう



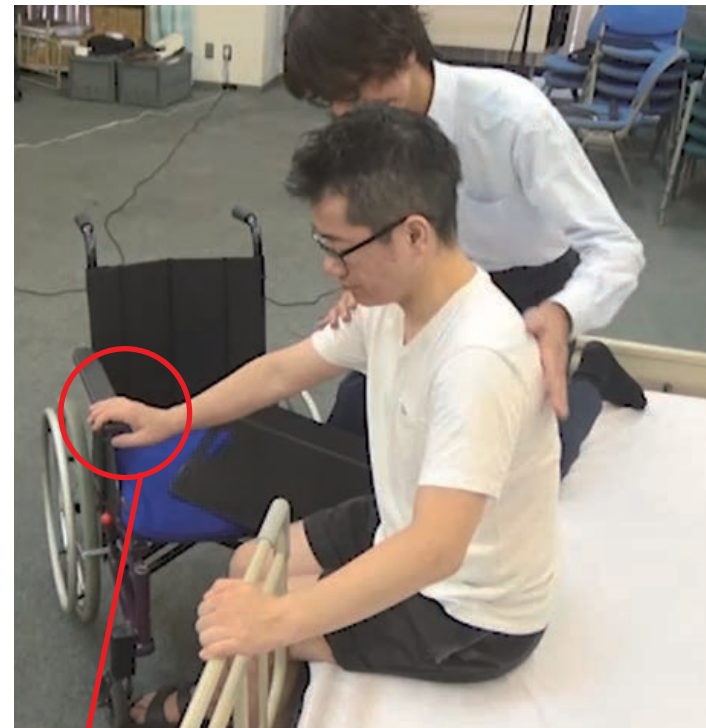
サイドレールまたはベッド用手すりに、サイドレール（ベッド用手すり）側の利用者の手でつかまってもらいます。



ステップ 7：アームサポートにつかまってもらおう



利用者から見て遠い方のアームサポートに、利用者の手（車いす側）でつかまってもらいます。



ステップ 9：体を傾ける



車いす側に軽く利用者の体を傾けて、利用者の車いす側の座骨（移乗ボード上）に体重がかかるようにします。



ステップ 10：サイドレール（ベッド用手すり）を押して移動してもらう



利用者のサイドレール（ベッド用手すり）側の手でサイドレール（ベッド用手すり）を押しながら、移乗ボードを使って、車いす側へ利用者にすべってもらいます。一度に移動する必要はありません。少しずつゆっくりと、利用者に移動してもらいます。

ステップ 12：移乗ボードをはずす



移乗ボードをはずすときは、利用者の大腿部を軽く支えながら、移乗ボードを上にあげていくと、簡単に移乗ボードをはずすことができます。

ステップ 11：着座してもらう



利用者がベッドと車いすの間を通過した頃から、「利用者の車いす側の臀部」ですべるのではなく、「ベッド側の臀部」に体重をかけながら、利用者にすべってもらいと、より深く着座してもらうことができます。